

平成 21 年度 根尾中学校学校関係者評価書

- 【評価する内容】**
- 目指す生徒像を明確かつ具体的に描いているか。
 - 計画→実行→評価→改善の手順を確実に実施しているか。
 - 計画→実行→評価→改善の方法や内容は適切であるか。
 - 計画は適切であるか。
 - 計画に即して教育活動を進めているか。
 - 実施した教育活動について、適切に評価し、成果と課題を明らかにしているか。
 - ・生徒による評価
 - ・保護者による評価
 - ・教職員による評価
 - 評価の結果に即して改善し、速やかに生かそうとしているか。
 - 生徒は、目指す姿に育っ

	評価の窓	学校関係者評価委員の意見	22年度の改善の方向
学 習 指 導	<p>根尾の地域性や少人数を生かし、基礎・基本の徹底と自分の考えを自分の言葉で表現し、仲間とかかわりあいながら学習を進めることができる生徒の育成</p> <p><input type="checkbox"/> 少人数を生かし、自分の考えを自分の言葉で表現する生徒の育成</p> <p><input type="checkbox"/> 徹底した個に応じた指導による計算力、漢字力の向上</p> <p><input type="checkbox"/> 根尾地域の伝統や文化、人材を活かした教育活動</p>	<p>○全生徒がいろいろな所で発表する力は付いてきている。</p> <p>○自分の苦手な部分を確認して学習でき、基礎が出来上がるので今後も指導を続けてほしい。</p> <p>○一人一検定での結果は、少人数を生かした指導の成果と言える。</p> <p>△先生と親が連携し、充実した家庭学習の仕組みを構築してほしい。</p> <p>△根尾地域の文化財は本県市内でも抜群に多く、能狂言、淡墨桜、根尾谷断層は世界的にも一級。根尾城、長嶺城、宇津志城については研究するとよい。能の舞等、伝統を維持することが大変になっている。真正の真桑文楽のように小中学生が習っていくことはできないか。</p> <p>△地域の新しい資源についての発信も大切である。(大須の蛍保護など)</p>	<p>《少人数を生かした指導》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題意識をもってやりきる生徒主体の授業に向けての指導方法の改善 ・目標をもった一人一検定《ステップUP学習》 ・個別指導の時間の確保、基礎学力の向上 ・「家庭学習の手引き」を活用した家庭学習の充実
生 徒 指 導	<p>生徒による主体的な活動を仕組み、互いに支え合い、鍛え合い、共に高まり合うことができる生徒の育成</p> <p><input type="checkbox"/> 「自分たちで創る学校生活」を合言葉にした自治活動</p> <p><input type="checkbox"/> MS J活動を核とした地域への貢献活動</p>	<p>○よく活動できている。自信にもつながっている。</p> <p>○学習面、スポーツ面両面で、自分に自信ができるまで取り組んでいる。</p> <p>△あいさつ（特に目上の人に対して）をハッキリとし、発言などでも自己アピールできるようにしてほしい。</p> <p>△毎年行われるクリーン作戦等のボランティアで率先して活動してほしい。</p>	<p>《生徒主体の取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒主体の活動、奉仕活動 ・生徒の願いのこもった「議案書」による提案
安 心 安 全	<p>自他の生命を大切にし、より健康な生活を目指して自己管理ができる生徒、危険を予測し、回避できる生徒の育成</p> <p><input type="checkbox"/> 朝の12分間走を通しての体力の向上</p> <p><input type="checkbox"/> 学校と家庭の協力で作る規則正しい生活 3点固定（起床時刻・家庭学習開始時刻・就寝時刻）の取組</p>	<p>○少人数で団体競技ができない部活動の現状において、Vランを通じて体力の向上を図ることはとてもよい。</p> <p>△規則正しい生活について、保護者ともっと連携できる仕組みがほしい。</p> <p>△家庭内でも防災時の行動について話し合うとともに、地区の防災訓練に中学生も参加してほしい。</p>	<p>《健康な体づくり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標をもったVランと3点固定の取組の継続で心身共に健康な体づくり
連 携	<p>保護者・地域住民・小学校との情報交流・説明・意見聴取・諸活動の協働参画等の連携を積極的に図り、根尾地域で生きる子どもたちの育成</p> <p><input type="checkbox"/> 地域を足場とした発信活動と招待活動の充実</p> <p><input type="checkbox"/> 小学校との連携</p>	<p>○目標通りの成果は出ている。</p> <p>△根尾地域を取り巻く環境は大変厳しく少子高齢化が進み、将来に危機感を抱き、これを脱却する必要がある。生徒たちの立場でも考え、提案するとよい。</p> <p>△独居老人宅の掃除、雪取り、話し相手になって根尾の暮らしについて聞くなどして、根尾の良いところ、悪いところを考え直してはどうか。</p> <p>△ますます生徒数が減少するので、保護者・地域住民・小学生の参加する行事を取り入れたり、児童生徒が交流する活動を仕組んだりするとよい。</p> <p>△将来の展望について、中学生として方向性を考えていけるような取組をしてほしい。</p>	<p>《地域への愛着心》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域行事への主体的な参加と、生徒からの発信 ・小中教職員合同での「家庭学習の手引き」の作成 ・児童生徒の定期的な交流(学期に1回以上)